

C20	分数型の漸化式(等差数列利用型)
Q20	<p>$a_1 = 1, a_{n+1} = \frac{2a_n - 9}{a_n - 4} \cdots \textcircled{1}$ で定められている数列 $\{a_n\}$ がある。</p> <p>$b_n = \frac{1}{a_n - 3}$ とおくと、数列 $\{b_n\}$ は等差数列になることを利用して、数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。</p>
A20	<p>分数型の漸化式では基本的に誘導があるので、誘導に沿って求めていきます。(誘導に沿っても計算量が多く難しい。)</p> <p>ちなみに、$b_n = \frac{1}{a_n - 3}$ は、$\textcircled{1}$の漸化式の a_{n+1}, a_n を x に置き換えた式 $x = \frac{2x - 9}{x - 4}$ すなわち、$x^2 - 6x + 9 = 0$ の解が $x = 3$(重解)であることによる。</p> <p>分母は 0 になってはいけないから、任意の n において、$a_n - 3 \neq 0$ をまず示します。</p> <p>任意の n において、$a_n \neq 3$ であることを背理法によって証明します。</p> <p>ある自然数 k において $a_{k+1} = 3$ となる k が存在すると仮定すると、</p> $3 = \frac{2a_k - 9}{a_k - 4} \quad \text{すなわち} \quad 3a_k - 12 = 2a_k - 9 \quad \therefore a_k = 3$

これより、漸化式の形から、 $a_{k+1} = a_k = \dots = a_1 = 3$ となるが、これは $a_1 = 1$ に矛盾する。よって背理法によって任意の n において、 $a_n \neq 3$

このとき、

$$\begin{aligned} b_{n+1} &= \frac{1}{a_{n+1} - 3} \\ &= \frac{1}{\frac{2a_n - 9}{a_n - 4} - 3} \\ &= \frac{1}{\frac{2a_n - 9 - 3a_n + 12}{a_n - 4}} \\ &= \frac{a_n - 4}{-a_n + 3} \\ &= \frac{-a_n + 4}{a_n - 3} \\ &= \frac{-(a_n - 3) + 1}{a_n - 3} \\ &= \frac{1}{a_n - 3} - 1 \\ &= b_n - 1 \end{aligned}$$

数列 $\{b_n\}$ は初項 $b_1 = \frac{1}{1-3} = -\frac{1}{2}$ 、公差 -1 の等差数列であるから、

$$b_n = -\frac{1}{2} + (-1)(n-1) = \frac{-2n+1}{2}$$

$$\begin{aligned} a_n = \frac{1}{b_n} + 3 \text{ であるから, } a_n &= \frac{1}{\frac{-2n+1}{2}} + 3 \\ &= \frac{-2}{2n-1} + 3 \end{aligned}$$

$$\text{答え } a_n = \frac{-2}{2n-1} + 3 (n = 1, 2, 3, \dots)$$